

キャリアアップに資する教育訓練（説明用シート）

派遣業務内容	自動車運転業務
派遣業務の具体的内容	自動車を使った、商品の運搬及び配送

	入職時～1年目	2年目	3年目	4年目以降
(1)必要とされる共通のキャリアパス（求める人材要件）	現場での人とのコミュニケーションが取れる	安全運転の知識や、法律を理解し、後輩に教えることが出来る	職場に必要な能力を身に付け、今まで以上に職場に貢献できることが出来る	職場のリーダーとして、部下とともに、業務を円滑に進めることが出来る
(2)1)に必要なスキル、資質等	コミュニケーションの基礎	安全運転の知識・災害防止対策の知識	能力検定	能力検定 リーダー能力
(3)教育訓練内容 （上段：様式3号－2具体的な教育訓練、中段：上段の内容のわかる事項、下段：訓練計画時間）	① 新規採用訓練	② スキルアップ研修	② スキルアップ研修	③ 中間管理職研修
	意識マナー・コミュニケーション表現技術	安全運転をするために必要なこととは	現場で使える本物のコミュニケーションスキル	リーダーシップマネジメント
	身だしなみと挨拶について	交通法規の解説	フォークリフトの使い方	部下へのほめ方・しかり方
	話し方と聞き方について	交通事故防止のための具体的方法	問題解決力の習得方法	メンバー育成方法の理論
	仕事に向ける態度とは	労働災害を防止するためには	論理的に話すためのロジック	マネジメント・プロセスとは？
	社会人としてのビジネスマナー等	健康に起因する事故を防止するためには		
	8時間	8時間	8時間	8時間
(4)期待される教育訓練の効果／到達すべき知識／技量レベル／キャリアアップにつながる理由	人とのコミュニケーションが円滑に取れるようになる。また、社会人としての基本的なビジネスマナーを身に付けることが出来る。社会人としてのビジネスマナーを習得することにより、職場での信頼を得ることが出来るようになる。	安全運転のための知識を得、実践することが出来るようになる。 また、その事により職場や取引先の信頼を得ることが出来るようになる。	現場に必要なコミュニケーションスキルを習得することにより、現場での信頼をより得られるようになる。 問題解決方法を習得し、論理的に話せるようになることにより、様々な事柄に対応できるようになる。	リーダーとは何かという知識やポイントを知ることにより、職場全体の業務を円滑に進めることが出来るようになる。 また、部下の育成方法を理論的に理解することにより、より良いリーダーになることが出来る。

キャリアアップに資する教育訓練（説明用シート）

派遣業務内容	倉庫業務
派遣業務の具体的な内容	倉庫内における、仕分け作業

	入職時～1年目	2年目	3年目	4年目以降
(1)必要とされる共通のキャリアパス（求める人材要件）	現場での人とのコミュニケーションが取れる	物流業界の仕組みや、物流にかかわる法律や規則を覚え、物流業界の理解を深め、後進に教えることができる	フォークリフトの資格を取得することにより、今まで以上に現場に貢献できることが出来る	現場のリーダーとして、部下とともに、業務を円滑に進めることが出来る
(2)(1)に必要なスキル、資質等	コミュニケーションの促進	物流業界についての知識	能力検定	能力検定 リーダー能力
(3)教育訓練内容（上段：様式3号～2具体的な教育訓練、中段：上段の内容のわかる事項、下段：訓練計画時間）	① 新規採用訓練	② スキルアップ研修	② スキルアップ研修	④ 中間管理職研修
	認識マナー・コミュニケーション技術	物流とは何か？ 物流業界の仕組みを知る	フォークリフトの基本操作	リーダーシップマネジメント
	異人種と接するについて	物流企業の組織と仕事を知る	走行術	部下へのほめ方・しかり方
	話し方と聞き方について	物流業界の法律や規則を理解する	荷役術	メンバー育成方法の理解
	仕事に向ける態度とは	物流業界の用語を覚える	刀字標	マネジメント・プロセスとは？
	社会人としてのビジネスマナー等			
	8時間	8時間	8時間	8時間
(4)期待される教育訓練の効果／到達すべき知識／技能レベル／キャリアアップにつながる理由	人とのコミュニケーションが円滑に取れるようになる。また、社会人としての基本的なビジネスマナーを身に付けることが出来る。 社会人としてのビジネスマナーを習得することにより、職場での信頼を得ることが出来るようになる。	物流業界の知識を得、実践することが出来るようになる。 また、その事により職場や取引先の信頼を得ることが出来るようになる。	現場に必要なスキルを習得することにより、現場での信頼をより得られるようになる。 フォークリフトの様々な操作を覚えることにより、仕事の幅を広げることが出来る。	リーダーとは何かという知識やポイントをj知ることにより、職場全体の業務を円滑に進めることが出来るようになる。 また、部下の育成方法を理論的に理解することにより、より良いリーダーになることが出来る。